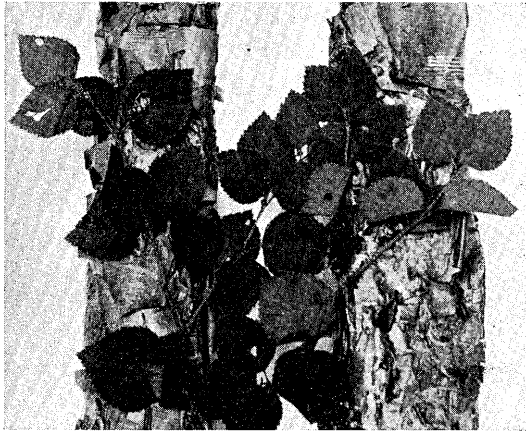
モ武州川乘山頂ニモアルガアレ程ハ無イ。サテ、此ノやへがはかんば卽こをのをれハ中井博士ノ說ニヨルト本物ノ *B. dahurica* PALL 其物トハ少シク異ル存在ノ由デ、何レ同博士ニヨリ何ントカ判決ガ下サレルト思フガ、多年朝鮮デ本物ノ *B. dahurica* ニ接シテ居ル同氏ノ言丈ニ注意スベキ說デアルト言ハネバナラナイ。此寫眞材料ハ全部東大腊葉室ニ置ク。

(久内清孝)

Bark and leaf-bearing twig of a tree known as *Betula dahurica* PALL., growing at the foot of Mt. Yatsugatake in prov. Sinano, Japan. 信州八ケ嶽山下ノやへがはかんばノ莖ト葉ヲ有スル枝

## ○ちやノ木ノ花ノ咲キ方

此ノ號ガ出ル頃ニハ茶ノ花ガ咲ク頃ニナルデアラウ。ソウシテ「ハイキング」ノ群ガ野山ニ候鳥ガ、歸ツテ來タ樣ニ、此處彼處ノ野山ニ姿ヲ見セルデアラウ。余ハ昨年ノ其頃武州大箕谷大幡ノ附近デ、茶ノ樹ヲ見テ步イテ居タラ、大キナ樹叢ノ中デ、寫眞ノ樣ナ咲方キヲシテ居ル枝ヲ見テ採ツタ。大正 5 年ノ頃、牧野先生ガ相州鎌倉ノ某寺ノ庭カラ、ヤハリソンナモノヲ採ツテ來ラレテ、茶ノ花序ヲ語ラレタ事ヲ今想起スルノデアルガ、茶ハ一花宛咲ク場合ガ多イガ、時々本來ノ咲キ方ヲスルラシイ。中井博士モ朝鮮森林植物編第 17 輯 (昭和 3 年 12 月刊行) 中ニ茶屬ノ記載ヲサレテ「岐散花序ハ腋生、本來三花ヲ附クレドモ通例減數シテ一乃至二花ヲツク」ト述ベテ居ラレル。此事實ハ全ク面白イコトデアル。此點一般採集家ハ、目茶苦茶ニ、人ヲ茶ニスル樣ナ枝ヲ採ツテ來テ、ソレヲ鑑定サセルガソンナ人達ニハコンナ話ハ面白クナカラウ。然シ慥ニ面白イコトデアラネバナルマイ。實ニヨク見レバ見ル程自然ハヨイ我等ノ良教科書デアル。

ちやノ木ノ花序 Inflorescens of *Thea sinensis*

(久内清孝)